

音 × AI の スペシャリスト

人工知能を活用して音を可視化する

【補足説明資料】 株式会社バニヤンズとの協業検討について

2025年10月15日

- ・ H m c o m m株式会社について
- ・ 共創による「音×AIインフラ」エコシステムの推進
- ・ インフラメンテナンス市場の拡大と共創の必要性
- ・ バニヤンズ社との共創ビジョン
- ・ 本協業を支える弊社のコア技術
- ・ 免責事項



会社名	Hm c o mm株式会社（エイチエムコム）
-----	------------------------

上場市場	東京証券取引所グロース市場（証券コード：265A）
------	---------------------------

設立	2012年07月24日
----	-------------

代表者	代表取締役社長CEO 三本 幸司
-----	------------------

事業内容	音声認識処理、異音検知・自然言語解析処理を用いたプラットフォームの提供 情報技術（IT）、人工知能、ロボット工学などの音に関するサイバニクス事業の推進
------	--

所在地	東京都港区芝大門2-11-1 富士ビル 2階
-----	------------------------

Hmcommは異音検知技術を中心にアライアンス型社会実装のモデルを推進



- ・センシング領域：カメラ・振動・熱・気圧など、他センサーと連携し多次元解析を実現
- ・通信・クラウド領域：IoTゲートウェイやクラウドAI基盤との接続
- ・保守・施工領域：既存インフラ管理システムとの統合、現場運用連携
- ・AI解析領域：生成AIによる異常パターンの自己学習・自己進化モデルを開発

現場データを持つパートナーとの連携を起点に、
センシング技術・通信基盤・AI解析・保守施工が一体となるアライアンスが成功の鍵

Hmcommは、“音で社会インフラを守るAI企業”として、パートナーとの共創を通じ、社会課題の解決と企業成長の両立を目指します

【市場について】

- インフラ保守・予兆検知は、AI活用が急速に進む成長領域であり、Hmcommの「音×AI」技術が最も活かせる分野です。
- 老朽化や人手不足の課題を背景に、AIによる監視・診断市場は年間2兆円超規模へ拡大が見込まれており、社会的にも大きな需要が生まれています。

インフラメンテナンスを取り巻く状況

国土交通省

- 笹子トンネルの事故（H24.12）以降、国内ではインフラメンテナンスに幅広い業種が関心を持って取り組んでいるところ。
- H27年末のインフラメンテナンスに関心のある企業・団体との意見交換会では、異業種との技術交流、新たなビジネスモデルの検討、表彰制度の創設などを求める意見あり。
- 国内のインフラメンテナンスの市場規模は約5兆円^{※1}（日本のGDP^{※2}の約1%）に対し、世界に目を転じると、インフラ老朽化や需要拡大への対応に約200兆円^{※3}の市場があり、これは世界の自動車市場規模を上回る（2012年自動車市場約175兆円^{※4}）



図：インフラメンテナンス市場は加速度的に拡大（国交省資料より）

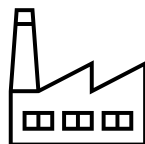
こうした市場背景のもと、Hmcommはパートナー各社と連携し、
「音×AI」による次世代インフラ監視モデルの構築を推進してまいります

AIの進化によって、「音」は **新たなインフラデータ** へと変わりつつあります

Hmcommは、独自の音響解析技術と生成AIにより、人の耳では捉えきれない“異音”を検知。
故障や事故の予兆を早期に察知し、社会インフラを守る仕組みを提供しています

【バニヤンズ社との共創で実現する未来仮説】

バニヤンズ社の「海上監視技術」「衛星・気象AI」と、Hmcommの「音×AI」を融合。
気象・環境データと連動した次世代インフラ異常検知モデルを共創します。



老朽化設備の
異常兆候を早期発見



災害リスクの
リアルタイム予知



気象条件に応じた
メンテナンス最適化

FAST-D

異常を音で検知

製造現場に迅速なアラートを



ハードウェア概要

- ①エッジ端末 一式
- ・ミニPC 本体 (1台)
 - ・マイクロホン (1台)



端末本体

マイク

※マイク1つあたり、端末が1台必要です。

②通信用設備

- ・産業用SIMルーター (1台)
- ・SIMカード



ルータ

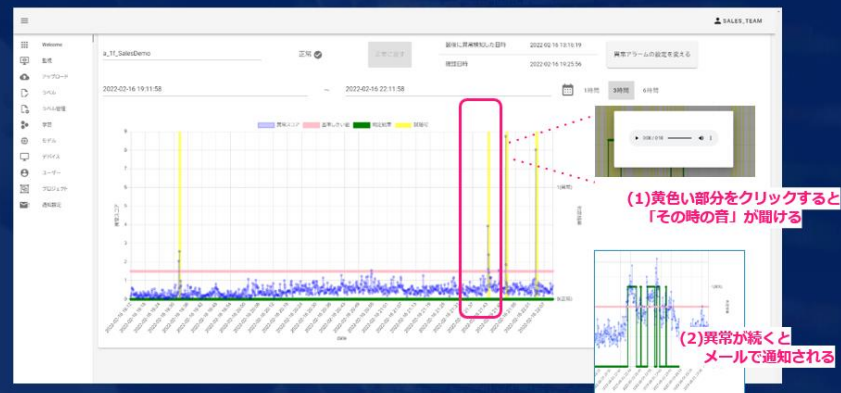
※有線LANを利用する場合は、産業用SIMルーターは不要
※Wifi接続は不可。必ず有線LANで接続してください。

- ・設置は誰でも簡単に行うことができます。(1台あたり1.0時間程度)
- ・電源をつなげば自動的に起動します。



ソフトウェア概要

- ① AIがリアルタイムに「異常スコア」を計算します。
- ② スコアが高い状態が続いた際にメールで通知することができます。
- ③ スコアが高い状態は自動的に録音されるので「その時の音」を聞くことができます。



- 本資料は、当社の事業内容や業績等に関する情報提供を目的として作成されたものであり、有価証券の取得、売却等の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する判断は、ご自身の責任にて行っていただきますようお願いいたします。
- 本資料には、いわゆる「将来の見通し（forward-looking statements）」が含まれる場合があります。これらは、現在入手可能な情報および合理的と判断される前提に基づいて作成されたものであり、不確実性を含んでおります。実際の業績等は、記載された見通しとは大きく異なる可能性があります。
- なお、当社は将来の見通しに関する記述について、新たな情報や将来の事象に基づいてこれを更新または修正する義務を負うものではありません。

